



社会福祉法人

## 大村子供の家



### 新時代はどんな未来?

新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。2023年の干支(えと)は癸卯(みずのとう)となります。癸は雨や霧など静かで温かい大地を潤す恵みの水を表しています。また十干(じっかん)の最後にあたるため、一時代の締めくくりと新しい時代の幕開けという意味を持つそうです。卯は穏やかなうさぎの様子から安全、温和、また跳ね上がる意味があり、何かを開始するのに縁起がよく、景気回復、好転するよい年になると言われています。この二つの組み合わせである癸卯には「これまでの努力が花開き、実り始める」という縁起の良さが表されているそうです。本当なのか疑いたくなりますが、干支は3000年以上前からアジアを中心に受け継がれている考えであり、あなたが当たっているのかもしれない。ちなみに60年前の癸卯(みずのとう)は1963年、日本は高度経済成長の真っただ中、初の高速道路や横断歩道橋整備、新千円札発行、第一次マンションブーム、ビートルズのヒットなど、新しいものや新しい生活スタイルに切り替わりつつある時代でした。

「新時代」はどんな未来か、最近若者に流行りの歌を聴きながら考えていますが、大村子供の家が地域の児童福祉のために「変えてしまえば」いいものもたくさんあると思います。子供の家の子どもだけでなく、地域の子ども達や保護者が、更に安心できる場所、居心地の良い場所、いざというとき頼りになれる場所づくりを目指したいと考えています。

新時代だ!



## 新時代

UTA/Ado

UTA/Ado「新時代」ジャケットより

### 黒木の子どもの森プロジェクト



国の「森林・山村多面的機能発揮対策」事業の採択をいただき、今年から3年かけて、黒木にある山林とキャンプ場を「子どもの森」と称し、子どもと大人の新たな自然体験教育の場として整備をしていく予定です。

具体的には密植した周辺杉・ヒノキ林の間伐、遊歩道・ツリハウスの設置、間伐材利用のマキづくり、栗の木の植樹、しいたけ栽培などを考えています。生き物や植物が活発化する春前に向け、まずは間伐作業に取り掛かる予定です。

昨年はイノシシからの不意打ちがあり、栗の苗が半分以上やられて、出鼻をくじかれましたが、これも自然を相手にしている証。キッズランド波戸口園長が中心となり、シルバー人材センター山の会の皆様や、近隣住民の方々のご協力を得て、「黒木子どもの森プロジェクト」の本格始動です。参加型プロジェクトですので、山活動にご興味のある方、ご経験のある方、是非ご協力ください!

### ヒューマンストーリー

～先人の努力と歴史を大切に～

社会福祉法人 大村子供の家 理事 前川 與

並び良く昭和12年3月4日5時6分大村・宮小路に生まれる。



家は酪農を営み、父は真面目で堅実、母は優しく社交的でバランスの取れた家庭だった。姉と妹、そして弟3人の6人兄弟。邦男という気の利いた兄がいたそうだが、小学校入学前に不慮の事故で他界。それからは自分が長男のように育てられた。当時は戦中戦後の物が無い時代で殆ど自給自足の生活だった。家から目と鼻の先にある竹松小学校に通う予定だったが、戦況悪化により千綿に疎開。千綿の海岸で海学校を楽しんだ。ある日疎開先の庭で遊んでいると、大きな飛行機が1機上空を悠然と飛行していた。アメリカの爆撃機である。日本の対空砲が花火のように打ちあがるも、砲が届かないはるか上空を飛んでいた。しばらくして「ピカッ」と光り、慌てて防空壕へ入った。長崎市に新型爆弾が落ちたと周囲が噂する。長崎市方面を見ると巨大な雲のこ雲があがり、夜になっても赤々としていた。

終戦後、ますます物はなく、庭を開墾してカボチャなどを作った。竹松小学校は被災し、小路口の公員宿舎にできた仮学校に通った。通学路が長くなり、友達と話す時間も増え、子どもながらに嬉しかった。大村海軍航空隊跡地(現在の富の原一帯)にアメリカ軍が入り、日本軍の飛行機を集めて処分していたのだが、見張りの目をかいくぐり、塹の外からビール瓶をぶら下げてアメリカ兵と交渉、燃やす飛行機のタイヤを分けてもらった。物が無いため、得たタイヤを再利用しリアカーを作ったりしていた。その後長崎師範学校男子部附属中学校に入学。登下校時に農協へ牛乳を納め、空瓶を回収する仕事の手伝いをするという約束で、父から当時高価なカワムラ自転車を買ってもらった。学校につくと同級生が「乗せて、乗せて」と集まり、グラウンドで自転車の試乗会。今でも同窓会で「あの時乗せてくれてありがとう」と感謝される。県立大村農業高等学校卒業後、家業を継ぎ、23歳の時、食堂で働いていた当時19歳の女性を紹介してもらい、お見合いにて結婚。子どもにも恵まれ、現在は孫家族と生活している。

地域住民からの後押しを受け、市議会議員に立候補したのは50歳代後半の頃、そこから5期20年市政に尽力した。大村はとても将来性のある場所だ。家業も並行して行い、昼は市議会議員、夜はライトをつけてトラクターを動かす毎日。とにかく忙しかった。幼少期より習っていた黒丸踊りや三味線の海外公演でイタリアやオーストラリアにも出かけた。松本理事長とは、竹松小学校育友会(現在のPTA)の時からのお付き合い。当時は教職員組合の力が強く、日曜日の運動会開催是非で大いに揉めた。教職員の休日を大切にしたいという意見と、家族を運動会に招きたいという育友会の主張であったが、最終的には校長と手を組み、半ば強引に日曜日に運動会を開催。その時共に尽力した松本理事長や角谷理事は戦友でもある。最近では黒丸踊り保存会の会長として、ユネスコ無形文化遺産登録に貢献。若者に先人の努力や歴史を知ってもらい、また新たな大村の歴史を創ってほしい。

### 行事予定

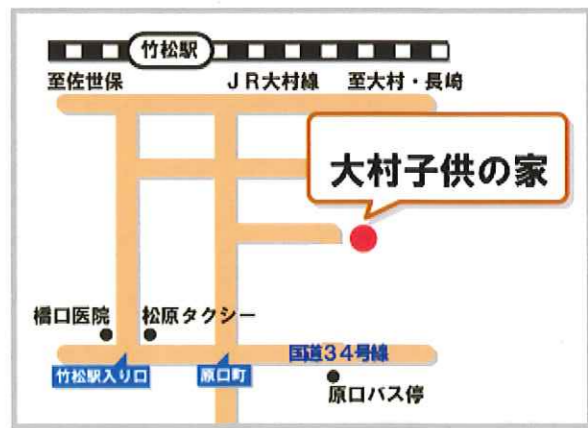
- 1月・・・(子家)新年祝賀会 1日、(子家)正月遊び 4日、大村成人式 8日、(ランド)マラソン大会 27日
- 2月・・・節分 3日、バレンタインデー 14日
- 3月・・・ひな祭り 3日、キッズランド・キッズホーム卒園式、(子家)送別会



### 編集後記

2022年の手帳を改めて見直すと、毎日びっしり予定や落書きが書かれており、中には解読不能の文字も。忙しかったのか、はたまた要領が悪いのか、とにかくあっという間に過ぎ去った1年間でした。歳を追うごとに、そのスピードがどんどん増している気がします。余裕の無さから、つい先回しにしたり、蔑ろにすることも多く、そこが去年の反省点でもあります。一日一日を大切に過ごすこと、人との関わりを疎かにせず丁寧に取り組むこと、そして何より、日々を子ども達と共に楽しむことを目標に新年を過ごしたいと考えています(KM)。

大村子供の家 〒856-0811 長崎県大村市原口町 591 番地 2  
TEL 0957-55-8319 FAX 0957-55-4661



12月10日、三彩の里様による出張陶芸教室を開催しました。陶器完成までの大まかな流れは①成形→②乾燥→③素焼き→④絵付け・施釉(せゆう)→⑤本焼き→⑥完成ですが、この中で今回①の粘土で自由に器を作る手びねり体験と④の絵付け体験を行いました。子どもたちの創造力には驚くばかり。個性あふれる器が出来上がりました。これから三彩の里へと持ち帰り、残りの工程をお願いし、完成は1月中旬の予定です。どんな作品になって戻ってくるのか楽しみです。



12月23日クリスマス会を行いました。今年のクリスマス会はチーム対抗ゲーム全3種類！その前にチームごとにリース作りで絆を深めました。まずはスポーツオセロで体を温め、ストラックアウトで上手に的当て。ビンゴゲームは先着10人にお菓子のプレゼントをしました。おやつのケーキをいただく前に12月お誕生日の子どもを紹介し、みんなで歌の祝福後「メリークリスマス！」今日一番の笑顔があふれていました。最後にゲームの結果発表！反応は様々でしたが、笑顔あふれるクリスマス会になりました。

認定こども園 キッズランド 運動会&クリスマス会



12/16(金) 今年のクリスマス会にはなんとサンタさんが2人も来てくれました！間近で見るサンタさんに泣き出す子もいましたが、大きなプレゼントの箱をもらって、みんな大喜び。最後はサンタさんやトナカイさんも一緒にダンスを楽しみました♪



11/5(土) 運動会を開催しました。気持ちのいい青空のもと、子どもたちは最後まで元気いっぱい笑顔で頑張ってくれました。本番に強い子どもたち。たくさん練習したかけっこやダンス、リレーもバッチリ♪ コロナ禍で様々な制限がありご不便をおかけしましたが、みなさまのご協力のお陰で無事に開催でき、子どもたちの最高の笑顔を見ることができました。ありがとうございました。

児童養護施設 大村子供の家 秋のイベント紹介

【稲刈りをしました！】

朝の冷え込みが肌寒く感じ始めた10月15日、子供の家の田んぼも秋の日差しを浴びて黄金色に輝いていました。稲刈りの季節です。初夏に植えた稲が成長した姿に子ども達も大興奮。競うように稲を刈り、稲架に掛けていました。今年も無事に立派な稲が実りました。協力して頂いたシルバー人材センターの方々に感謝を伝え、泥だらけの帰宅となりました。



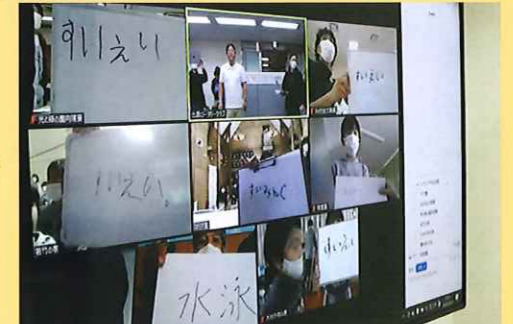
【雲仙普賢岳登山】

10月8日、天気にも恵まれ元気いっぱいリュックを背負い出発。シルバー人材センターの登山愛好家の皆様力を借りて普賢岳へ山登りに行きました。登るコースは幼児・小学生・中高生の3コースをそれぞれの道で頂上を目指します！途中、岩や細い道を力を合わせて乗り越え、頂上には街や雲を見下ろす景色が待っていました！帰りには温泉で疲れを取り、車の中で眠りながら帰路に着きました。



【出島ロータリークラブさん主催のオンラインスポレクチャレンジ】

小学生を中心に4名の幼児さんを含む12名の子ども達が、学年ごとに難易度も異なる様々なゲームに挑戦。オンライン開催で画面に向かって悪戯するやんちゃな子どもたちに職員はハラハラドキドキでした。結果は準優勝！！素敵な景品を頂き、屋内外で元気よく遊ぶことが出来そうです。参加させて頂きありがとうございました。



小規模保育園 キッズホーム 秋祭り&クリスマス会

みんな初めての秋祭り。子ども達が大好きなアンパンマンになっての「サンサン体操」を元気いっぱい踊りました。お部屋でも、お外でも練習を何度もしていたので本番もバッチリ踊ることが出来ました。楽しかったね！



12月23日にクリスマス会をしました。クリスマスの歌に合わせてタンバリンや鈴で合奏をしたり、ミニ玉入れやハンドベルの鑑賞など盛りだくさん!!最後にサンタさん登場でプレゼントをもらいニコリでした。